

第9回関東小中学生選抜スポーツクライミング選手権大会 開催要項 (0825版)

1. 主催 関東地区山岳連盟
2. 主管 一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会
3. 運営協力 千葉県フリークライミング協会
4. 期日 令和5年10月22日(日)
5. 会場 千葉県立幕張総合高等学校 クライミングウォール 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-6
6. 参加資格 各都県山岳連盟または山岳・スポーツクライミング協会において選出された小学4年生～中学3年生
7. 定員 64名(各都県8名以内とする)
※参加に当たっては(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会の選手登録(B登録以上)を行うこと。
8. 競技形態 リード競技 予選:フラッシング方式2ルート、決勝:オンサイト方式1ルート
9. 競技種別 小学生男子、小学生女子、中学生男子、中学生女子
10. 日程 10月22日(日) 8:00～8:30 受付
9:00～ 開会式・競技説明
9:30～ 予選(フラッシング2ルート)
13:00～13:30 決勝アイソオープン～アイソクローズ
14:40～ 決勝オブザベーション
15:00～ 決勝(オンサイト1ルート)
16:30～ 閉会式・表彰式
11. 競技規則 I F S CおよびJ M S C Aの定める競技規則に準ずる(一部異なる)。
12. 申込方法 所定の様式を千葉県山岳・スポーツクライミング協会のホームページからダウンロードし、以下の手順に従って提出すること
様式1 参加登録申請書
必要事項を入力の上、申込期間中にメール添付にて提出すること
様式2 個人票
必要事項を入力の上、申込期間中にメール添付にて提出すること。なお登録予備選手の個人票も同時に提出すること
様式3 コーチ・トレーナー登録申請書
本大会では、各都県を代表するコーチ及びトレーナー各1名のアイソレーションゾーン及びコーチエリアへの進入を認める。尚、本大会では成績などに関する抗議の申し立ては、コーチのみ可能とするため各都県は必ずコーチの登録を行うこと。登録申請書は申込期間内にメール添付にて提出すること
様式4 選手変更
当初の登録選手が何らかの事情で参加できなくなった場合は、登録予備選手から交代選手を出場させることができる。この場合、大会当日受付時までにはメールまたは口頭で連絡のこと
13. 申込期間 **令和5年9月29日(金)～10月13日(金)まで**
※個人情報の取り扱いについて、大会に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
14. 分担金および参加料 **振り込み期間:令和5年9月29日(金)～10月16日(月)まで**
 - 1) 分担金; 50,000円(都県岳連(協会)。不参加の場合も納入する)
 - 2) 参加料; 5,000円(選手1名あたり、保険料含む)※分担金及び参加料は指定口座に一括して振り込むこと。
※参加費振込期日以降にキャンセルした場合、返金はいたしませんのでご了解ください。

※領収書は振り込み受領書を持って替えさせていただきます。

※振込手数料は、負担をお願いします。

【振込先】

千葉銀行 千葉駅前支店 (026) 普通 3802017

一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会 会長 岩崎喜司

(イワサキキヨシ)

15. 申込先および問い合わせ

有地伸弘 (件名に「関東SC」または「関東小中学生選手権」とすること)

携帯：090-1766-4169 携帯アドレス：a_nobu_jefmarin2007@ezweb.ne.jp

16. その他

- 1) エントリー状況、プログラム、個人持込ロープ仕様申告書、デモンストレーションビデオ、およびリザルトなど下記のURLページにて公開致します。ブックマークをお願い致します。

<https://ameblo.jp/narashino-fcc/>

2) クライミングロープ

クライミングロープは選手個人のものを使用しますので各自持参し、「**個人持込ロープ仕様申告書**」を提出してください。用意の出来ない方はご連絡をお願い致します。

ロープの仕様は、以下の通りとします。

- ・ロープは、シングルでPSC、EN892、UIAAに適合していること。長さは40m以上とする。
- ・ロープの径は呼び径9.0mm～10.0mmとする。(6月30日付IF基準による)
- ・尚、以下に当てはまるロープは安全上問題がありますので使用できません。
国立登山研修所編 確保理論より
 - ・通常クライミングでは使用しない化学物質(酸、バッテリー電解液など)に触れたことがある。
 - ・外皮が激しく毛羽立っている、損傷している。
 - ・芯が見えている。 ・ひどく汚れている。 ・外皮と芯がずれている。
- ・摩擦による熱や火などの熱を受けたことがある。
- ・部分的に固くまたは柔らかくなったりして他の部分と違和感がある部位が生じている。
- ・長い墜落や落下係数1を超える墜落を受けた。
落下係数1を超える墜落とは；
クライマーの墜落距離÷ビレイヤーとクライマー間のロープの長さ
クライマーが4m登ったところで4m墜落した場合、落下係数=4÷4=1となる
- ・毎週の使用で1年以上経過しているもの。
- ・月1～3回の使用で3年以上経過しているもの。

17. 会場校より

- ・ゴミは全て持ち帰り、自宅で廃棄してください。
- ・4階以上への立ち入りは禁止です。
- ・公共交通機関をご利用ください。
 - ・校内の駐車場は、選手、観客共に利用できません。
 - ・車の場合は駅周辺の有料駐車場の利用になります。学校近接の商業施設の駐車場利用はご遠慮ください。
 - ・車両の通行、近隣施設や近隣にお住まいの方の迷惑となりますので、大会会場周辺の公道で選手との待ち合わせ、送迎のための路上駐車はご遠慮ください。